

# 小平市サッカー協会 少年部 大会規定

2024年4月1日版

## 【共通規定】

- ①【参加資格】 団体スポーツ保険等の傷害保険に加入している選手。
- ・市内大会 小平市サッカー協会に加盟する団体で、大会対象学年以下の選手。
  - ・市民大会 小平市内在住、在学、在籍の大会対象学年の小学生で学校体育の授業に耐えられる者、若しくは小平市サッカー協会に加盟する団体で大会対象学年の小学生。
- ※各大会の参加資格に規定する対象学年を含まないチームは原則参加できない。事情がある場合は事前に役員に相談する。
- ※大会対象学年未満の選手の出場は、体格や体力に十分配慮しチームの責任において判断する。
- 特に1年生大会に未就学児が参加する場合は、保険の加入など細心の注意を払う。
- ※小平市サッカー協会少年部大会へ少女チームが出場する場合は、参加資格の一部の軽減措置を行う場合がある。
- ②【競技規則】 「日本サッカー協会競技規則」及び本協会少年部の定める「大会規定」による。
- ③【競技人数】 各大会にて競技人数及び最低チーム人数を定める。
- ・8人制：1チーム6名以上とし、6名に満たない場合には不戦敗とする。
  - ・5人制：1チーム4名以上とし、4名に満たない場合には不戦敗とする。
- ※複数チームのエントリーについて
- 8人制：該当学年のみの人数合計が14名以上で、1チームに該当学年の選手が6名以上いる場合とする。
  - 5人制：該当学年のみの人数合計が10名以上で、1チームに該当学年の選手が4名以上いる場合とする。
- 1つのチームが複数チームのエントリーをする場合、選手の重複は認めない。
- 但し、少年部の要請で複数チームをエントリーする場合、上記の人数制限を緩和する。
- ④【選手の交代】 選手の交代は何名でも認める。一度交代した選手の再出場も認める。またベンチ入り人数に制限は設けない。
- フィールドプレイヤーの交代は、交代ゾーンより行う。インプレー中も交代可能であり主審の許可は不要。(自由交代)
- ゴールキーパーの交代は、アウトオブプレー中に主審の許可を得て交代ゾーンより行う。
- ⑤【用具その他】
- ・シャツ フィールドプレイヤーは背番号の付いた同色のシャツを使用する。ビブスの使用を認める。  
ゴールキーパーは背番号の付いたフィールドプレイヤーと異なる色のシャツを使用する。ビブスの使用を認める。
  - ・すね当て 着用を義務付ける。
  - ・スパイク 固定式に限り使用を認める。
- ・ソフトキャップの着用 熱中症対策として、4年以下の大会では、ソフトキャップの着用を認める。但し着用時は、ツバは後ろ向きとする。
- ・試合球 3年生以上：適正な空気圧の4号公式球を各チームより1個ずつ提供する。(マルチボールシステムを採用する場合は2個ずつ提供する。)  
2年生以下：少年部より各チームに配布した軽量4号球を、参加チームが大会会場へ持参する。  
フットサル：少年部より各チームに配布したフットサル3号球を、参加チームが大会会場へ持参する。
- ※試合球はマルチボールシステムを採用することができる。
- 使用する試合球は最大で4個とし、適正な空気圧の4号公式球を各チームより2個ずつ提供する。
- マルチボールはゴール付近で、試合の妨げとならない場所に設置する。

- ⑥ 【フィールド】 各大会にてフィールド及びゴールの大きさを定める。 但し、会場の事情により適宜変更することができる。
- ・5、6年生：63m×45m 少年用ゴール使用。（概ね、幅5m×高さ2.15m）
  - ・3、4年生：60m×40m 少年用ゴール使用。（概ね、幅5m×高さ2.15m）
  - ・1、2年生：40m×20m フットサルゴールまたはミニゴール使用。（概ね、幅3m×高さ2m）
  - ・フットサル：40m×20m フットサルゴールまたはミニゴール使用。（概ね、幅3m×高さ2m）
- ※3人審判制の場合の交代ゾーンは、フィールドに向かいセンターラインとセンターラインより左側3mに挟まれた範囲とする。
- ⑦ 【勝敗の決定】 予選リーグ戦または予選トーナメント戦、順位別決勝リーグ戦または決勝トーナメント戦により勝敗を決定する。（3位決定戦は行わない。）
- 但し、各大会の規定に定めがある場合は、大会規定を優先する。
- リーグ戦において勝敗が決しない場合は、引き分けとする。（延長戦は行わない。）
- トーナメント戦において勝敗が決しない場合は、PK方式により勝敗を決定する。
- 各順位戦の優勝決定戦のみ10分間（前・後半各5分）の延長戦を行い、なお決定しない場合にはPK方式により勝敗を決定する。
- 但し、各大会の規定に定めがある場合、大会規定を優先する。
- PK方式：5人によるPK方式で勝敗を決定する。5人で決しない場合、6人目以降はサドンデスとする。
- 但し、対戦チームの人数が相違する場合は、予め少ないチームの人数に合わせる。
- ※新型コロナウイルス感染症の感染予防策として、順位別パートをA組、B組に分けて開催する場合がある。
- ⑧ 【順位の決定】 リーグ戦での順位は、①勝点、②得失点差、③総得点、④当該チーム同士の対戦成績、⑤抽選の順により決定する。
- リーグ戦において不戦敗があった場合、当該チームの試合はすべて無効とする。
- 但し、各大会の規定に定めがある場合、大会規定を優先する。
- 勝点：勝利・3点、引き分け・1点、敗戦・0点
- ⑨ 【警告、退場】 退場処分を受けた選手は、同大会の次の1試合に出場出来ない。同一試合に警告2回による退場処分も同様の処置とする。
- 選手が退場処分を受けた場合は、交代選手を補充することができる。
- 同大会にて警告累積回数が3回に達した選手は、同大会の次の1試合に出場出来ない。
- ベンチスタッフが退場処分を受けた場合は、同大会の次の1試合にベンチ入り出来ない。
- 警告の累積は、次の1試合の出場停止処分、または大会の終了にて解消する。
- 退場を命じられた選手は、精神面・安全面を配慮し、指導者の管理の下、ベンチに座らせて構いません。ただし、控え選手とは明確に違うものを羽織らせてください。**
- ※1試合に警告2回による退場処分を除き、退場を受けた選手及び退場処分を受けたベンチスタッフは、担当審判起票による審判報告書を以て、小平市サッカー協会少年部、規律フェアプレー委員会の裁定により以後の処置を決定する。
- ⑩ 【審判】 3人審判制（主審、副審2名）、1人審判制（主審、補助審）、フットサル（主審、第2審判）とし、各大会の規定で定める。
- 必ず審判服（シャツ、ショーツ、ストッキング）を着用すること。
- ⑪ 【表彰】 1位パート：優勝、準優勝、第3位のチームにトロフィーと賞状。 但し、参加チーム数により変更する場合がある。
- 2、3位パート：優勝、準優勝のチームにトロフィーと賞状、第3位のチームに賞状。 但し、参加チーム数により変更する場合がある。
- 各チームに優秀選手メダル。（1位パート優勝チームには最優秀選手カップ。）
- 但し、各大会の規定に定めがある場合、大会規定を優先する。
- ※新型コロナウイルス感染症の感染予防策として、順位別パートをA組、B組に分けて開催する場合、本規定を変更する場合がある。

- ⑫【主催】・市内大会 小平市サッカー協会  
・市民大会 小平市及び一般社団法人小平市体育協会が主催し、小平市サッカー協会が主幹
- ⑬【大会参加費】 1チームの参加費及び支払い方法は代表者会議の案内で通知する。(少年部加盟チームは年度当初に指定の口座に振り込む。)
- ⑭【その他】 運営上の細則については代表者会議の席上で申し合わせる。

★注意事項★ 詳しくは小平市サッカー協会ホームページの少年部「各会場グランド利用上の注意事項」参照  
<http://kodairafa.main.jp/profile2.html>

- ①【怪我、事故】 大会中の怪我や事故の処置は、各チームの責任で行う。
- ②【駐車】 各会場ごとにチームに割り当てられた駐車台数を厳守する。(選手及びチームスタッフのための駐車場であるため、観戦者の駐車は禁止)  
小平市サッカー協会少年部発行の駐車許可証を、車両の見えやすい位置に提示する。  
路上駐車や近隣商業施設への目的外駐車は厳禁。
- ③【観戦】 選手・監督席(ベンチ)と観戦席を分離する。(原則、観戦席はベンチの反対側) 但し、会場により観戦場所の指定がある場合は、会場責任者の指示に従う。  
また、観戦者による選手に対しての指示や指導は禁止。
- ④【会場】 各会場のブランコ、ジャングルジム他、会場の遊具の使用は厳禁。
- ⑤【喫煙】 小平市内の小学校及び公共グランド敷地内、並びに周辺道路は、喫煙施設が設けられている場所を除き全面禁煙。(電子タバコも同様)
- ⑥【リスペクト】 選手・指導者・観戦者はリスペクトの精神を順守し、審判の判定に異議申し立てを行わない。  
また、育成年代にあるまじき言動は、厳に慎む。  
悪質な場合は、選手や指導者の退場処分のみならず、チームの出場を停止させる場合がある。
- ⑦【ベンチ】 ・ベンチ内で、電子機器(携帯電話など)の使用は会話を含め一切不可。  
・テクニカルエリアを設置します。役員が立って指示する場合は、テクニカルエリア内で行うこと。  
立つ立たないにかかわらず、その都度1人の役員が指示可能。  
・(財)日本サッカー協会認定D級指導者資格保持者が1名以上帯同するように努めなければならない。  
→但し、D級指導者資格のチェックは実施しない。

【小平市大会1・2年生適用特別ルール】 コーチ会議申し合わせ事項

- ① フェールスローについて  
フェールスローがあった場合は、フェールにせずそのままプレーを続行する。審判は正しいスローインが行われるように指導する。  
各チームにおいては、正しいスローインの方法を指導する。
- ② キーパーへのバックパスについて  
バックパスをキーパーが手で処理した場合は、フェールにせずそのままプレーを続行する。これはあくまで不測の事態に対する審判の対処方法である。  
各チームにおいては、キーパーがバックパスを手で処理しないように指導する。
- ③ 対人フェールについて  
相手チーム選手に対する反則があった場合は、審判は流さずに直接または間接フリーキックを与える。
- ④ オフサイドについて  
オフサイドのルールは適用しない。
- ⑤ ゴールキックからの再開方法について  
ゴールキックからの再開方法については、守備側のチームは予め定められたリトリートラインまで下がる。キックをし明らかにボールが動いてからエリアに入る事が出来る。  
低学年であるということを踏まえて、楽しくサッカーをすることが重要である。  
審判は教育指導的な立場で試合をコントロールする。  
各チームは審判の判定に異議申し立てを行わない。ベンチだけでなく観戦者にも以上の考えを伝え、大会に協力する。

## ■【第40回小平市協会長杯争奪少年サッカー大会 大会要項】

- ①【主旨】 サッカーを通じて子ども達の健全な育成に奇与し、地域の交流を発展させ親善を深めると共に、サッカーの技術向上と体力増進、さらに小平市少年サッカーの資質向上を図る。
- ②【参加資格】 団体スポーツ保険等の傷害保険に加入している6年生以下の選手で、6年生を主体として編成されたチーム。
- ③【期 日】 小平市サッカー協会少年部の年間予定参照。
- ④【試合会場】 小平市内小学校校庭、その他。
- ⑤【競技規則】 共通規定参照
- ⑥【競技人数】 8人制。共通規定参照
- ⑦【選手の交代】 共通規定参照
- ⑧【用具その他】 共通規定参照
- ⑨【フィールド】 共通規定参照
- ⑩【勝敗の決定】 共通規定参照
- ⑪【順位の決定】 共通規定参照
- ⑫【警告、退場】 共通規定参照
- ⑬【審 判】 3人審判制。(主審、第一副審、第二副審) 共通規定参照  
各チーム2名の審判員を帯同すること。また、必ず審判服を着用すること。
- ⑭【試合時間】 20分ハーフ(但し、参加チーム数及び会場都合により変更する場合がある。)  
大会の代表者会議で最終決定する。
- ⑮【表彰】 共通規定参照
- ⑯【大会参加費】 共通規定参照
- ⑰【その他】 運営上の細則については代表者会議の席上で申し合わせる。  
チームの第1試合開始時間の30分前までに受付を行う。(メンバー表は不要)  
試合開始時刻の5分前に6名以上の選手が揃わない場合は不戦敗とする。  
招待チームには別途案内を行う。

★注意事項★ 共通規定参照  
詳しくは小平市サッカー協会ホームページの少年部「各会場グランド利用上の注意事項」参照  
<http://kodairafa.main.jp/profile2.html>

## ■【第26回弥生杯8人制サッカー大会 大会規定】

- ①【主 旨】 小学生年代最後の公式大会としての、6年生の卒業記念大会。
- ②【参加資格】 小平市サッカー協会加盟団体の6年生以下の選手で、6年生を主体として編成されたチーム。 ※6年生を含まないチームは参加を認めない。
- ③【期 日】 小平市サッカー協会少年部の年間予定参照。
- ④【試合会場】 小平市内小学校校庭、その他。
- ⑤【競技規則】 共通規定参照
- ⑥【競技人数】 8人制。共通規定参照
- ⑦【選手の交代】 共通規定参照
- ⑧【用具その他】 共通規定参照
- ⑨【フィールド】 共通規定参照
- ⑩【勝敗の決定】 共通規定参照
- ⑪【順位の決定】 共通規定参照
- ⑫【警告、退場】 共通規定参照
- ⑬【審 判】 3人審判制。(主審、第一副審、第二副審) 共通規定参照  
各チーム2名の審判員を帯同すること。
- ⑭【試合時間】 20分ハーフ(但し、参加チーム数及び会場都合により変更する場合がある。)  
大会の代表者会議で最終決定する。
- ⑮【表 彰】 共通規定参照
- ⑯【大会参加費】 共通規定参照
- ⑰【そ の 他】 運営上の細則については代表者会議の席上で申し合わせる。

## ■【第62回小平市民体育祭少年少女サッカー大会（5年生、6年生の部） 大会要項】

- ①【参加資格】小平市内在住、在学、在籍の5年生及び6年生で学校体育の授業に耐えられる者、若しくは小平市サッカー協会に加盟する団体の5年生及び6年生。  
団体スポーツ保険等の傷害保険に加入している者。 ※4年生以下の参加は認めない。
- ②【期 日】小平市サッカー協会少年部の年間予定参照。
- ③【試合会場】小平市内小学校校庭、その他。
- ④【競技規則】共通規定参照
- ⑤【競技人数】8人制。共通規定参照  
※1つの団体が2チーム以上出場する場合、選手の重複は認めない。
- ⑥【選手の交代】共通規定参照
- ⑦【用具その他】共通規定参照
- ⑧【フィールド】共通規定参照
- ⑨【勝敗の決定】共通規定参照
- ⑩【順位の決定】共通規定参照
- ⑪【警告、退場】共通規定参照
- ⑫【審 判】3人審判制。（主審、第一副審、第二副審） 共通規定参照  
各チーム2名の審判員を帯同すること。また、必ず審判服を着用すること。
- ⑬【試合時間】20分ハーフ（但し、参加チーム数及び会場都合により変更する場合がある。）  
大会の代表者会議で最終決定する。
- ⑭【代表、監督】代表者または監督は、一人1チームとし、2チーム以上の代表者または監督となることは認めない。
- ⑮【表 彰】共通規定に記載する表彰に加え、1位パートの優勝チーム全員に金メダル、準優勝チーム全員に銀メダル、第3位のチーム全員に銅メダルを授与する。  
※新型コロナウイルス感染症の感染予防策として、順位別パートをA組、B組に分けて開催する場合、本規定を採用しない場合がある。
- ⑯【大会参加費】共通規定参照
- ⑰【そ の 他】運営上の細則については代表者会議の席上で申し合わせる。  
チームの第1試合開始時間の30分前までに受付を行う。（メンバー表は不要）  
試合開始時刻の5分前に6名以上の選手が揃わない場合は不戦敗とする。

## ■ 【第39回小平市5年生大会 大会規定】

- ①【参加資格】小平市サッカー協会加盟団体の5年生以下。 ※原則、5年生を含まないチームは参加を認めない。
- ②【期 日】小平市サッカー協会少年部の年間予定参照。
- ③【試合会場】小平市内小学校校庭、その他。
- ④【競技規則】共通規定参照
- ⑤【競技人数】8人制。共通規定参照
- ⑥【選手の交代】共通規定参照
- ⑦【用具その他】共通規定参照
- ⑧【フィールド】共通規定参照
- ⑨【勝敗の決定】共通規定参照
- ⑩【順位の決定】共通規定参照
- ⑪【警告、退場】共通規定参照
- ⑫【審 判】3人審判制。(主審、第一副審、第二副審) 共通規定参照  
各チーム2名の審判員を帯同すること。
- ⑬【試合時間】20分ハーフ(但し、参加チーム数及び会場都合により変更する場合がある。)  
大会の代表者会議で最終決定する。
- ⑭【表 彰】共通規定参照
- ⑮【大会参加費】共通規定参照
- ⑯【そ の 他】運営上の細則については代表者会議の席上で申し合わせる。



## ■【第34回小平市招待少年サッカー大会 大会要項】

- ①【主 旨】 サッカーを通じて子ども達の健全な育成に奇と、地域の交流を発展させ親善を深めると共に、サッカーの技術向上と体力増進、さらに小平市少年サッカーの資質向上を図る。
- ②【参加資格】 団体スポーツ保険等の傷害保険に加入している5年生以下の選手で、5年生を主体として編成されたチーム。
- ③【期 日】 小平市サッカー協会少年部の年間予定参照。
- ④【試合会場】 小平市サッカー協会少年部。
- ⑤【競技規則】 共通規定参照
- ⑥【競技人数】 8人制。共通規定参照
- ⑦【選手の交代】 共通規定参照
- ⑧【用具その他】 共通規定参照
- ⑨【フィールド】 共通規定参照
- ⑩【勝敗の決定】 共通規定参照
- ⑪【順位の決定】 共通規定参照 固定式に限り使用を認める。
- ⑫【警告、退場】 共通規定参照
- ⑬【審 判】 3人審判制。(主審、第一副審、第二副審) 共通規定参照  
各チーム2名の審判員を帯同すること。また、必ず審判服を着用すること。
- ⑭【試合時間】 20分ハーフ(但し、参加チーム数及び会場都合により変更する場合がある。)  
大会の代表者会議で最終決定する。
- ⑮【表彰】 共通規定参照
- ⑯【大会参加費】 共通規定参照
- ⑰【その他】 運営上の細則については代表者会議の席上で申し合わせる。  
チームの第1試合開始時間の30分前までに受付を行う。(メンバー表は不要)  
試合開始時刻の5分前に6名以上の選手が揃わない場合は不戦敗とする。  
招待チームには別途案内を行う。

★注意事項★ 共通規定参照  
詳しくは小平市サッカー協会ホームページの少年部「各会場グランド利用上の注意事項」参照  
<http://kodairafa.main.jp/profile2.html>

## ■ 【第22回小平市商工会会長杯争奪4年生フットサル大会 大会規定】

- ①【参加資格】小平市サッカー協会加盟団体の4年生以下。 ※原則、4年生を含まないチームは参加を認めない。
- ②【期 日】小平市サッカー協会少年部の年間予定参照。
- ③【試合会場】小平市内小学校校庭、その他。
- ④【競技規則】別紙に掲載
- ⑤【競技人数】5人制。 共通規定参照
- ⑥【選手の交代】別紙に掲載
- ⑦【用具その他】共通規定参照
- ⑧【フィールド】共通規定参照
- ⑨【勝敗の決定】共通規定参照
- ⑩【順位の決定】共通規定参照
- ⑪【警告、退場】共通規定参照
- ⑫【審 判】2人審判制。(主審、第2審判)  
各チーム2名の審判員(フットサルの審判経験者が望ましい。)を帯同すること。
- ⑬【試合時間】10分ハーフ(ハーフタイム3分)。 但し、参加チーム数及び会場都合により変更する場合がある。  
大会の代表者会議で最終決定する。
- ⑭【表彰】共通規定参照
- ⑮【大会参加費】共通規定参照
- ⑯【その他】運営上の細則については代表者会議の席上で申し合わせる。

### ★競技規則★

1. 日本サッカー協会フットサル競技規則及び本大会規定による。
2. 少年大会用ルールを採用する。
  - (1) キックオフから直接得点することはできない。
  - (2) ゴールキーパーからのボールは、直接ハーフウェーラインを越えることはできない。
    - ・ゴールクリアランス（手で持って投げる）の場合。
    - ・インプレー中にキャッチしたボールを手で投げる場合。
    - ・インプレー中にキャッチしたボールをパントキックまたはドロップキックで蹴る場合。
    - ・インプレー中にボールを蹴る場合。ゴールキーパーが手で投げた後、または足で蹴った後に、ボールが競技者に触れるかプレーされる、あるいはピッチ面に触れる前にハーフウェーラインを越えた場合は、相手側チームに間接フリーキックを与える。  
間接フリーキックは、ハーフウェーライン上の任意の地点から行う。
3. 大会独自ルール（ローカルルール）を採用する。
  - (1) ボールがアウトオブプレーになっても時計を止めない。（タイムキーパーは配置しない。）
  - (2) タイムアウトは要求できない。（タイムアウトルールは採用しない。）
  - (3) 累積ファール数はカウントしない。
  - (4) フィールドに第2ペナルティマークは設置しない。（予めフィールドに設置してある場合を除く。）

#### 4-1. ルール ※特に注意すべきルールを抜粋して掲載

バックパス等のゴールキーパーに関わる反則があった場合は、相手側チームに間接フリーキックを与える。

- ・ゴールクリアランスの際に、ボールがインプレーとなり、相手競技者へ触れる前にゴールキーパーが再びボールに触れた場合。
- ・保持していたボールを離れた後、ボールが相手競技者に触れる前に、味方競技者からボールを受けた場合。
- ・味方競技者により意図的にゴールキーパーにキックされたボールを、手で触れるか手でコントロールした場合。
- ・自身のハーフ内で、4秒を超えてボールを手または足で触れるかコントロールした場合。

キックインに関わる反則があった場合は、相手側チームのキックインにて再開する。

- ・ボールがピッチから出た地点のライン上（少しでもボールがラインにかかっているならば良い）に置き、静止したボールを蹴る。  
※今まではタッチラインから25cm外側まで離すことができたが、ルール改正によりタッチラインにかかっているならばファールになる。
- ・足(軸足)の位置はピッチ内でも良い。（足がタッチラインを踏み越えても正しいキックインとなる。）  
※今までは足(軸足)がタッチラインを完全に踏み越えるとファールになっていたが、ルール改正によりタッチラインを踏み越えてもファールにならない。

選手の交代

- ・ベンチ前の交代ゾーンより選手交代を行う。
- ・新たに出場する選手は、交代(退出)する選手がフィールドより出た後にフィールドに入る。
- ・選手の交代はピブスの手渡しをすることにより行う。ピブスを投げて渡した場合は警告の対象となる。

★競技規則★

4-2. ルール ※特に注意すべきルールを抜粋して掲載

ゴールクリアランスの進め方

- ・ボールは、ペナルティーエリアの任意の地点から守備側チームのゴールキーパーによって投げられる、または、リリースされる。
- ・**ボールは、投げられる、または、リリースされて明らかに動いたときにインプレーとなる。 ※直接ペナルティーエリア外に出なくても良い。**
- ・ゴールクリアランスする準備が出来てから、または、主審・第2 審判がゴールクリアランスする用意ができたことを合図してから、4 秒以内にボールをインプレーにしなければならない。
- ・相手競技者は、ボールがインプレーになるまで、ペナルティーエリアの外にいる。

ペナルティーエリア内での守備側チームに与えられた直接、又は間接フリーキックの進め方

- ・すべての相手競技者は、ボールがインプレーになるまで 5 m 以上ボールから離れなければならない。
- ・すべての相手競技者は、ボールがインプレーになるまでペナルティーエリア外にいなければならない。
- ・**ボールは、けられて明らかに動いたときにインプレーとなる。 ※直接ペナルティーエリア外に出なくても良い。**
- ・ペナルティーエリア内で与えられたフリーキックは、そのエリアの任意の地点から行うことができる。

コートチェンジ

- ・ハーフタイムにコートチェンジ（ベンチの入れ替え）を行う。但し、参加チーム数及び会場都合により変更する場合がある。

キックオフ

- ・キックオフはボールが明らかに動いたときにインプレーとなる。

既往ルールだが、サッカーと違う部分

- ・コイントスは勝った方がピッチを選択
- ・勝敗を決めるPK戦のゴールは審判が指定

## ■【第39回小平市4年生大会 大会規定】

- ①【参加資格】小平市サッカー協会加盟団体の4年生以下。 ※原則、4年生を含まないチームは参加を認めない。
- ②【期 日】小平市サッカー協会少年部の年間予定参照。
- ③【試合会場】小平市内小学校校庭、その他。
- ④【競技規則】共通規定参照
- ⑤【競技人数】8人制。共通規定参照
- ⑥【選手の交代】共通規定参照
- ⑦【用具その他】共通規定参照
- ⑧【フィールド】共通規定参照
- ⑨【勝敗の決定】共通規定参照
- ⑩【順位の決定】共通規定参照
- ⑪【警告、退場】共通規定参照
- ⑫【審 判】3人審判制。(主審、第一副審、第二副審) 共通規定参照  
各チーム2名の審判員を帯同すること。
- ⑬【試合時間】20分ハーフ(但し、参加チーム数及び会場都合により変更する場合がある。)  
大会の代表者会議で最終決定する。
- ⑭【表 彰】共通規定参照
- ⑮【大会参加費】共通規定参照
- ⑯【そ の 他】運営上の細則については代表者会議の席上で申し合わせる。

## ■【第62回小平市民体育祭少年少女サッカー大会（3年生、4年生の部） 大会要項】

- ①【参加資格】小平市内在住、在学、在籍の3年生及び4年生で学校体育の授業に耐えられる者、若しくは小平市サッカー協会に加盟する団体の3年生及び4年生。  
団体スポーツ保険等の傷害保険に加入している者。 ※2年生以下の参加は認めない。
- ②【期 日】小平市サッカー協会少年部の年間予定参照。
- ③【試合会場】小平市内小学校校庭、その他。
- ④【競技規則】日本サッカー協会競技規則及び本大会規定による。
- ⑤【競技人数】8人制。共通規定参照  
※1つの団体が2チーム以上出場する場合、選手の重複は認めない。
- ⑥【選手の交代】共通規定参照
- ⑦【用具その他】共通規定参照
- ⑧【フィールド】共通規定参照
- ⑨【勝敗の決定】共通規定参照
- ⑩【順位の決定】共通規定参照
- ⑪【警告、退場】共通規定参照
- ⑫【審 判】3人審判制。（主審、第一副審、第二副審） 共通規定参照  
各チーム2名の審判員を帯同すること。また、必ず審判服を着用すること。
- ⑬【試合時間】15分ハーフ（但し、参加チーム数及び会場都合により変更する場合がある。）  
大会の代表者会議で最終決定する。
- ⑭【代表、監督】代表者または監督は、一人1チームとし、2チーム以上の代表者または監督となることは認めない。
- ⑮【表 彰】共通規定に記載する表彰に加え、1位パートの優勝チーム全員に金メダル、準優勝チーム全員に銀メダル、第3位のチーム全員に銅メダルを授与する。  
※新型コロナウイルス感染症の感染予防策として、順位別パートをA組、B組に分けて開催する場合、本規定を採用しない場合がある。
- ⑯【大会参加費】共通規定参照
- ⑰【そ の 他】運営上の細則については代表者会議の席上で申し合わせる。  
チームの第1試合開始時間の30分前までに受付を行う。（メンバー表は不要）  
試合開始時刻の5分前に6名以上の選手が揃わない場合は不戦敗とする。

## ■【第39回小平市わんぱく大会 大会規定】

- ①【参加資格】小平市サッカー協会加盟団体の3年生以下。 ※原則、3年生を含まないチームは参加を認めない。
- ②【期 日】小平市サッカー協会少年部の年間予定参照。
- ③【試合会場】小平市内小学校校庭、その他。
- ④【競技規則】共通規定参照
- ⑤【競技人数】8人制。共通規定参照
- ⑥【選手の交代】共通規定参照
- ⑦【用具その他】共通規定参照
- ⑧【フィールド】共通規定参照
- ⑨【勝敗の決定】共通規定参照
- ⑩【順位の決定】共通規定参照
- ⑪【警告、退場】共通規定参照
- ⑫【審 判】1人審判制（主審、補助審） 共通規定参照  
各チーム2名の審判員を帯同すること。
- ⑬【試合時間】15分ハーフ（但し、参加チーム数及び会場都合により変更する場合がある。）  
大会の代表者会議で最終決定する。
- ⑭【表 彰】共通規定参照
- ⑮【大会参加費】共通規定参照
- ⑯【そ の 他】運営上の細則については代表者会議の席上で申し合わせる。

## ■【第62回小平市民体育祭少年少女サッカー大会（1年生、2年生の部） 大会要項】

- ①【参加資格】小平市内在住、在学、在籍の1年生及び2年生で学校体育の授業に耐えられる者、若しくは小平市サッカー協会に加盟する団体の1年生及び2年生。  
団体スポーツ保険等の傷害保険に加入している者。 ※未就学児の参加は認めない。
- ②【期 日】小平市サッカー協会少年部の年間予定参照。
- ③【試合会場】小平市内小学校校庭、その他。
- ④【競技規則】共通規定参照 ※低学年特別ルールを採用する。
- ⑤【競技人数】5人制。共通規定参照  
※1つの団体が2チーム以上出場する場合、選手の重複は認めない。
- ⑥【選手の交代】共通規定参照
- ⑦【用具その他】共通規定参照
- ⑧【フィールド】共通規定参照
- ⑨【勝敗の決定】共通規定参照
- ⑩【順位の決定】共通規定参照
- ⑪【警告、退場】共通規定参照
- ⑫【審 判】1人審判制。（主審、補助審） 共通規定参照  
各チーム2名の審判員を帯同すること。また、必ず審判服を着用すること。
- ⑬【試合時間】10分ハーフ（但し、参加チーム数及び会場都合により変更する場合がある。）  
大会の代表者会議で最終決定する。
- ⑭【代表、監督】代表者または監督は、一人1チームとし、2チーム以上の代表者または監督となることは認めない。
- ⑮【表 彰】共通規定に記載する表彰に加え、1位パートの優勝チーム全員に金メダル、準優勝チーム全員に銀メダル、第3位のチーム全員に銅メダルを授与する。  
※新型コロナウイルス感染症の感染予防策として、順位別パートをA組、B組に分けて開催する場合、本規定を採用しない場合がある。
- ⑯【大会参加費】共通規定参照
- ⑰【そ の 他】運営上の細則については代表者会議の席上で申し合わせる。  
チームの第1試合開始時間の30分前までに受付を行う。（メンバー表は不要）  
試合開始時刻の5分前に4名以上の選手が揃わない場合は不戦敗とする。



## ■【第27回小平市ちびっ子大会 大会規定】

- ①【参加資格】小平市サッカー協会加盟団体の2年生以下。 ※原則、2年生を含まないチームは参加を認めない。
- ②【期 日】小平市サッカー協会少年部の年間予定参照。
- ③【試合会場】小平市内小学校校庭、その他。
- ④【競技規則】共通規定参照 ※低学年特別ルールを採用する。
- ⑤【競技人数】5人制。共通規定参照
- ⑥【選手の交代】共通規定参照
- ⑦【用具その他】共通規定参照
- ⑧【フィールド】共通規定参照
- ⑨【勝敗の決定】共通規定参照
- ⑩【順位の決定】共通規定参照
- ⑪【警告、退場】共通規定参照
- ⑫【審 判】1人審判制（主審、補助審） 共通規定参照  
各チーム2名の審判員を帯同すること。
- ⑬【試合時間】10分ハーフ（但し、参加チーム数及び会場都合により変更する場合がある。）  
大会の代表者会議で最終決定する。
- ⑭【表 彰】共通規定参照
- ⑮【大会参加費】共通規定参照
- ⑯【そ の 他】運営上の細則については代表者会議の席上で申し合わせる。

## ■【第21回小平市1年生大会 大会規定】

- ①【参加資格】小平市サッカー協会加盟団体の1年生以下。 ※1年生を含まないチームは参加を認めない。  
未就学児の参加を認めるが、保険の加入を義務とし、体格や体力に十分配慮し**チームの責任において判断**する。
- ②【期 日】小平市サッカー協会少年部の年間予定参照。
- ③【試合会場】小平市内小学校校庭、その他。
- ④【競技規則】共通規定参照 ※低学年特別ルールを採用する。
- ⑤【競技人数】5人制。共通規定参照
- ⑥【選手の交代】共通規定参照
- ⑦【用具その他】共通規定参照
- ⑧【フィールド】共通規定参照
- ⑨【勝敗の決定】共通規定参照
- ⑩【順位の決定】共通規定参照
- ⑪【警告、退場】共通規定参照
- ⑫【審 判】1人審判制（主審、補助審） 共通規定参照  
各チーム2名の審判員を帯同すること。
- ⑬【試合時間】10分ハーフ（但し、参加チーム数及び会場都合により変更する場合がある。）  
大会の代表者会議で最終決定する。
- ⑭【表彰】共通規定参照
- ⑮【大会参加費】共通規定参照
- ⑯【その他】運営上の細則については代表者会議の席上で申し合わせる。